

文学館だより

平成30年 7月 1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文 責 日 高

船はてて上れる国は満天の星くづのなかに山匂ひまっ

大学4年夏、日南市油津を訪れた時の歌。細島港を立ち、夜になってようやく船が着いた時の安堵感と、初めて訪れた県南の地の感動が詠われている。 明治40年7月詠 『海の声』『別離』収録

市内小学6年生、中学3年生 牧水を学ぶ

日向市教育委員会新事業「ふるさと再発見！」が始動開始です。市内の小学6年生、中学3年生が続々と文学館を訪れています。



見学のながれ

- ① 展示室見学（DVD視聴、生家見学）
- ② 自由見学（調べ学習）
- ③ 質問の時間

学校の希望に応じながら、見学時間、内容を設定し対応しています。

「毎日、牧水短歌をうたっています」「牧水かるた大会に参加したことがあります」とそれぞれ学校の取り組みを紹介してくれましたが、「文学館、生家は初めて」という声意外に多い印象を受けています。

牧水先生の本名が「繁」であったこと、「牧水」を名乗ったいわれなど、知らないという子どもたちも少なくなく、熱心にメモする姿があちらこちらで見られました。

見学後の質問では、
「牧水先生の身長は何cmですか？」
「牧水先生が、一番最初に旅したのはいつですか？」
「展示室の（写真の横にある）大きなものは何ですか？」
などなど、多くの疑問が出されています。

ちなみに、

- ・身長156cm。
- ・一番最初の長旅は、13歳の時。母マキと義兄河野佐太郎と行った金比羅参り。
- ・若山家長男、繁誕生を祝うのぼり。5メートルにもおよぶ。



繁誕生を祝うのぼり

この見学がきっかけとなり、
もっと牧水先生を知りたい！
牧水先生の短歌を覚えよう！
わたしも短歌を作ってみよう！

という地元の子どもたちがひとりでも増えることを祈りつつ、
また次の子どもたちとの出会いを待ちたいと思います。

改めてふるさと日向を見つめ直し、ふるさとの偉大な歌人、若山牧水に触れる機会を与えてくださった日向市の取り組みに感謝します。児童生徒数の多い学校への対応を含め課題も見つかりました。改善に努めてまいります。

「ふるさと再発見！ 子どもの夢実現サポート事業」

目的 それぞれの学校の節目の時期である小学校6年生と中学校3年生が、若山牧水記念文学館や中島美術館、その他の市内の名所や旧跡、資料館、工場等を見学することにより、若山牧水の魅力や本物の芸術・文化に触れながら、自らの感性を磨くとともに、ふるさと日向の自然や文化、産業等を更に深く理解し、日向に対する愛着を深めながら、日向の未来について考えることができるようにする。（以下省略）

日向市教育委員会

伊藤一彦短歌実作講座

簗子さん、麻里さんをお迎えして



6月20日（水）、第1回伊藤一彦短歌実作講座が開催されました。14名の新講座生を迎え、大雨にもかかわらず、41名の短歌愛好者が日向市中央公民館に集いました。

また、牧水のお孫さんであり沼津市若山牧水記念館館長の榎本簗子さんとその長女新美麻里さんもお越しくださいました。

午前中宮崎入りされ、そのまま日向に直行してください

ました。短歌実作では講座生と同じく作品批評までされ、最後までご参加くださいました。

今年度最初とあり、まずは伊藤先生の講演から始まり、『歌の魅力』と題し、牧水と啄木のうたの鑑賞と現代女流歌人馬場あき子氏、栗木京子氏、小島ゆかり氏のうたの鑑賞がありました。

続いて、講座生のうたの批評会です。

今回詠まれたうたと伊藤先生の講評を紹介します。



何事もなかったやうにコンビニは建ちをりガソリンスタンドの跡に

- 「何事もなかったやうに」巧みな表現
- 「ガソリンスタンドの跡に」句割れが効果的



牧水の歌の本簡掛けし朝歌を詠む如赤しょうびん鳴く

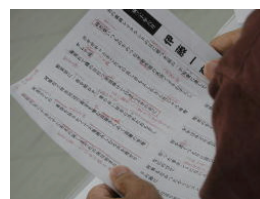
- 漢字が並ぶので、「うたを詠むごと」とした方がよい
- ※ ここで赤しょうびんの鳴き声をみんなで聴きました

作った事ホントにないんだばあちゃんは即席ラーメンこんなのにのびて

- 口語調でリズム感があってよい

うら山の枯枝あつめて風呂を焚く四十数年来の営み

- 「四十数年来の営み」句またがり
- 作者がいろいろ言わないところがよい



こんな、今を詠んだうたもありました

重んじる名誉のためかハリルホジッチ「一円」の金日本に求む

ニッポン

次回は

8月 1日（水） 牧水公園「ふるさとの家」 13：30 開催予定です

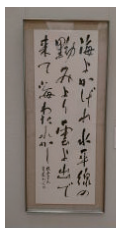
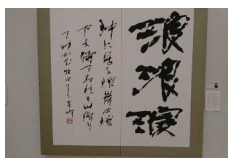
お知らせ

県高校書道教員展 『牧水のうた』展

日時：7月31日（火）～8月19日（日）
会場：文学館ラウンジ（無料）

1月、高校の書道の先生方による牧水の歌の作品展が県立美術館で開催されました。その一部をお借りして、文学館にて移動展を行います。牧水先生書とは違った味わいをお楽しみいただけることと思います。

どうぞ、お立ち寄りください。



牧水没後90年記念切手 完成間近！



価格：1,300円（1000シート限定）

販売につきましては追ってお知らせ致します。